



2023年12月8日

千葉市ブルーボンドへの投資

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、このたび、千葉市が発行するブルーボンド（千葉市令和5年度第7回公募公債（ブルーボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせいたします。

ブルーボンドとは、調達資金の全額が海洋保全等に資するブルー適格プロジェクトに使われる債券で、ブルー事業に用途を絞ったブルーボンドの発行は全国自治体の中で千葉市が初めてになります。

千葉市は「千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、ICMA（国際資本市場協会）の「グリーンボンド原則 2021」、IFC（国際金融公社）の「Guidelines for Blue Finance（2022年1月）」、「ソーシャルボンド原則 2021」、「サステナビリティボンドガイドライン 2021」等との適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から最上位の評価「SU1およびBlue 1」を取得しています。

本債券による調達資金は、フレームワークで策定されたブルー適格プロジェクトに該当する事業（下水道施設・設備整備、処理場やポンプ場の整備、浄化センター設備整備）等に充当される予定です。

引き続き、当行は、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

記

<本債券の概要>

銘柄	千葉市令和5年度第7回公募公債（ブルーボンド）
年限	10年
発行総額	30億円
発行日	2023年（令和5年）12月26日（火）

詳細は千葉市のホームページをご確認ください。

<https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/shikin/sdgsbonds.html>

以上